開始（選任）事件番号　平成　　　年（家）第　　　　　号

成年被後見人

 　平成　　　年　　　月　　　日　現在

**事情説明書**

１　流動資産額　　総額　　　　　　　　　　　円……(Ａ)

（内訳）現金・預貯金　　　　　　　　　　　円

有価証券(国公債・社債・外国債など)　　　　　　　　　　円

(株・MRF・MMF・投資信託など)　　　　　　　　　　円

２　収支予定額　　年間約　　　　　　　　　　円の　□黒字　□赤字

　（過去の収支）

 平成　年　月　日～平成　年　月　日（一昨年） 年間約　　　　万円の□黒字　□赤字

　　平成　年　月　日～平成　年　月　日（昨年）　 年間約　　　　万円の□黒字　□赤字

　（過去の収支と収支予定額の関係）

* 過去の収支と収支予定額は同程度である。
* 以下の理由により過去の収支と比べて収支予定額が異なっている。

例１　平成●●年●●月から施設利用料が月約●万円から●万円に変わったため。

例２　平成●●年●●月から受領年金額が月約●万円から●万円に変わったため。

３　後見支援預金　利用額　　　　　　　　　　　円……(Ｂ)

４　手元管理額　　総額　　　　　　　　　　　円……(Ａ－Ｂ)

（内訳）現金・預貯金　　　　　　　　　　　円

有価証券(国公債・社債・外国債など)　　　　　　　　　　　円

(株・MRF・MMF・投資信託など)　　　　　　　　　　　円

５　手元管理額に有価証券が含まれている場合，その換価可能性について。

　　例１　償還日（平成●年●月●日）を待って，追加預入を行う予定。

　　例２　順次株を売却し，追加預入を行う。今後１年から１年半の間に完了見込み。など

６　その他